

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	コロナ禍で今まで外出援助を自粛していたが、家族との外出は支援出来ているが職員と入居者の外出援助はできていない。入居者の希望や季節に応じて入居者の無理のない範囲で、散歩やドライブをするなど気分転換を図る外出の機会を作る。	入居者の希望の聞き取り、ご希望のない入居者にも季節を感じられるような外出する機会を設ける。	短時間でも、少人数ずつでも外出できることから始めていく。 どの職員でも外出できるよう外出のスキルアップをする。 毎月行事担当が、外出の計画を立てて実行する。	12か月
2	35	少ない職員の人数で避難をしなくてはならない為、災害発生時、避難困難になる可能性がある。	地域の人との交流をし、グループホームとはどのような場所か知ってもらい。災害時に地域の人にも協力を得られるような環境づくりをする。	運営推進会議のお知らせをし、参加していただく。 地域の清掃活動などに積極的に参加、グループホームを認知してもらう。 外出先や、近隣住民の方と顔を合わせたら積極的に挨拶をして顔なじみになる。	12か月
3					
4					
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入してください。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加してください。